

えのもとだより



院長 榎本 泰三

新年あけましておめでとうございます。地域の皆様には健やかな新春をお迎えの事とお慶び申し上げます。年に4回発行しております『えのもとだより』は、今年で7年目に入りました。当院のスタッフが四季を通じてその時期に流行っている話題やちょっと気になることなどをテーマにし、毎回知恵をしばって作成しております。現在まで継続できているのも御愛読いただいております患者さま、そして当院のスタッフの努力のおかげと深く感謝しております。

さて、厚生労働省の発表によると、約50年間変わらなかった日本の3大死因に変化がありました。第1位は『悪性新生物(がんなど)』、第2位は『心疾患(心筋梗塞など)』、そして第3位は今までの『脳血管障害(脳梗塞など)』を上回り、『肺炎』となりました。死亡原因の陰には、高齢化と介護のリスクがあると言われていています。もともと肺炎による死亡は高齢者で多く、ここ数年の75歳以上の死因では悪性新生物、心疾患に次いで3番目に多い状況です。肺炎による死亡数の増加は高齢化による影響が大きいと考えられており、他の病気にかかっている高齢者が誤嚥性肺炎で亡くなるケースも多いと言われていています。

一方、脳血管障害は悪性新生物や心疾患に比べ死亡率は医療技術の進歩により年々減少しておりますが、要介護状態となる原因の約20%以上が脳血管障害とされ、命を落とさない代わりに“要介護”のリスクが高まる結果となっております。

御所市およびその近隣地域は年々過疎化が進み、人口が減少してきております。日本全体の問題でもあるように高齢化がどんどん進み、認知症や独居老人そして老老介護など問題は山積みです。とくに認知症に関しては、昨年6月に介護部スタッフにより『奈良認知症を考える会 in 橿原』にて発表させていただきました。また少しでも臨床の場で生かせるようにと介護部で認知症についての勉強会も行っております。今後、ますます進む高齢化の問題に対しに積極的な取り組みをしていきたいと思っております。

また昨年同様、国民の生活は未だ良くなる様子もなく、医療現場におきましても受診抑制の傾向は続いています。そのため検診の重要性を毎年アピールしております。しかし来院されるすべての患者さまに検診の重要性を説明し、理解していただくのはなかなか困難です。やはり患者さま個人が検診の意識を高めていただき、積極的に検査を受けていただければ幸いです。かかりつけ医として当院を利用下さる患者さまから進行がん“ゼロ”を目指します。

昨年も例年通り、内視鏡検査では上部消化管が700件以上、下部消化管が500件以上を維持しており、がんをはじめとする多数の症例を連携する病院に紹介させていただきました。また逆に近隣の開業医の先生方からも多数ご紹介いただき、年々増加傾向にあります。本年も診診連携・病診連携を十分に取しながら地域の患者さまの健康維持のためより一層努力していく所存でございます。

年頭にあたり本年も皆様のご健康とご多幸をお祈りいたします。

名誉院長 榎本泰久

明けましておめでとう御座います。

昨年、社会保障税一体改革関連法が成立し、社会保障の安定的財源が確保され、我々の有床診療所の役割はますます重要となり、地域医療に貢献しなければならない責任を痛感しております。皆様方にとりまして、少しでもお役に立つよう、職員一同日々研鑽に努めております。

今年も、地域の皆様に信頼され、愛される医院となりますよう、ご指導・ご鞭撻の程よろしくお願いいたします。

皆様方の、ご健康とご多幸を心からお祈りいたします。

院内勉強会(あすなる会)

1月	【命に関わる大きな病気にならないため】 【アルツハイマー型認知症治療剤 パッチ製剤の有用性について】	
2月	【最新の痔の治療について】	【痛みを和らげる】
3月	【特定健診のすすめ】	【うつ病について考える】
4月	【平成24年度診療報酬・介護報酬同時改定説明会】 【あなたのいびきは大丈夫ですか？睡眠時無呼吸症候群について】	【認知症クイズ大会】
5月	【当院の食事について】	【前立腺肥大症】
6月	【介護現場での実態・・・】	【介護現場での実態・・・Ⅱ】
7月	【震災のその後】	【夏場の胃腸トラブル】
8月	【試験問題のQ&A～パート2～】	【慢性腎臓病(貧血改善)について】
9月	【間違いのない調剤のために】	【潰瘍性大腸炎について】
10月	【要介護者の口腔ケアについて】	【糖尿病と食事指導】
11月	【インフルエンザの感染予防】	
12月	【ポストンってどんどこ？】	【COPD(慢性閉塞性肺疾患)について】

当院の榎本泰久名誉院長が、11月1日、御所市より表彰を受けました。

開業以来、永年に亘り地域医療に貢献し、また、小・中学校医として児童の健康保持増進に努力し、御所市の保健衛生に貢献した功績が認められました。

また、近畿医師会連合会より、学校医として学校保健の推進強化の功績を認められ、表彰を受けました。

30年以上にわたり、地域密着型の医療を提供し続けてきた結果が認められましたのも、患者の皆様のおかげと感謝しております。これからもますます地域医療に邁進していく所存です。

